

# すずか税のたより

第136号  
令和4年11月発行

### 主催及び発行者

鈴鹿納税貯蓄組合連合会  
Tel.059-371-0711  
(鈴峰企業(株)内)

### 協賛

鈴鹿税務連絡協議会

### 小学生の絵はがきコンクール



鈴鹿税務署長賞

鈴鹿市立鼓ヶ浦小学校  
6年 澤田 海士

### 令和4年度 応募状況

作文

440編

習字

1,800点

絵はがき

1,338点

標語

2,664点

### 小学生の税に関する習字

国税を納めて芽生える責任感

亀山市立中部中学校 1年 眞柄 佑菜

鈴鹿税務署長賞

中学生の税の標語

玉垣小 六年 下村 優希  
生活と税

鈴鹿市立玉垣小学校  
6年 下村 優希

三重県教育委員会賞

稻生小 六年 宮田 陽葵  
生活と税

鈴鹿市立稻生小学校  
6年 宮田 陽葵

鈴鹿税務署長賞

## 中学生の 税についての作文

## 三重県教育委員会賞

## 税への疑問

亀山市立亀山中学校 3年 堀 菜菜

消費税って未成年や働いていない人など、なぜ収入がない人が払わなくてはならないの？所得税のように所得を得ていない人は払わなくても良い税があるのにも関わらず、消費税は未成年であれ、払わなければいけないことに矛盾を感じてしまう。所得を得てないから払わなくても良いよ、と所得税を払わなくてもいいならば、消費税も同じようにしたら良いのと思う。それは、小学生の時、消費税の税率が変わり、遠足のおやつを買いに駄菓子屋さんに行って手書きで1円2円訂正された値札を目の当たりにした時からずっと心に引っかかっているのだ。大切なお小遣いから消費税を払うと大好きなチョコが2つ買えなくなってしまっただけでなく、

税金の納められる額が少なくなり、税金で行われている事業や医療・福祉関係が不十分になってしまうと困るし、自分たちが買ったものに課せられるのだからしょうがないでしょと言われてたら納得してしまう。払えるものはみんなが協力して払うべきなのだろう。頭では理解している。

そもそも「税金」とひとくくりにざっくり言われても難しくて分かりづらいことに問題があるのだ。税金の使われ方についても同じ。私たちが納めた税金はどこでどのように使われているのだろうか。最近、私はニュースでよく、逮捕というワードを目にする。牢屋の中で何年か生活する人たち、いわゆる受刑者の食事など生活費用はどこから出ているのか

気になって調べると、刑務所にいる間の衣食住にかかる費用はゼロ。税金で賄ってもららしい。その生活のほうが楽でいいと刑務所に入ることを望む人までいるという……。私はそこに税金を使う必要があるのだろうかと思った。なにか事情があったとしても、刑を受けなければいけないようなことをしたのであれば自分で働いて返していくべきだと思う。返済制度の導入だ。そうでないと頑張っている人たちは受刑者の為に少なからず税金を納めていることになるのではないかと思うのだ。

折角もらったお小遣いから出している消費税がそこに使われているとしたら本意ではない。逆に私たちの生活を守るための使い方をされることに文句はない。一番身近に感じるのは、教科書の購入費や救急・消防車の利用費・ゴミ収集後のゴミ処理など、みんなが平等に得られるものに使われているのなら払う理由が明確で快く払うことができる。

税への疑問は調べるほど出てくる。不満や疑問を持つならば、税についてみんながもっと知る必要があると思った。税金の重要さや払う意味について考えることが大切だ。

今年度より成人年齢が引き下がったことに伴い、納める税金もかわるというのを耳にした。ただ取られるとしぶしぶ払うのではなく、何の為に必要な税金なのかを国民の一員として前向きに納められるよう理解しようと思う。

## 鈴鹿税務署長賞

### 私にできること

亀山市立中部中学校 3年 今田 葵

私達の暮らしを支えている税金。中学生の私たちにとっては消費税しか身近に感じられないが、他にも様々な税金があり皆、必要に応じて納めている。そして必要に応じて税金を支えてもらっている。

私が幼稚園の頃、父が救急車で運ばれた時があった。その時に母は、救急車を呼んで良いのかとても迷ったそうだ。後からお医者さんに、「この場合は呼んでよかったんだよ」と言ってもらえて罪悪感がなくなったと話していた。救急車を呼ぶか呼ぶまいか正確な判断がとても難しい場合もあるけれど、苦しんでいた父は救急車を利用したことで早く治療することができ、私達家族は救われた。よく町で「救急車の適正な利用を」と書かれたポスターを見る。少し興味を持って調べてみると1回の出勤で約四万五千円の税金が使われていることが分かった。救急車を無駄に呼んで税が使われることがないようにしっかり考えなければいけないと思う。ただ、父が救ってもらったようにちゅうちょして救われる命が奪われることがないように困った時は誰でも利用して良いのだということを忘れずにいたい。

私の夢は教師になることだ。公立の学校では税金で給料が支払われている。だから大切な税金から支払われる給料を受け取るにふさわしい人間にならなければいけないと思う。教師が教えることは勉強だけではない。人間関係や社会集団での生活など大人になるために必要なことも教えていると思う。私が出会ってきた先生方は私達のことをとても良く見てくれて、アドバイスをしてくれたり、頑張りを認めてくれたり、助けてくれたりした。いつも視野が広く目配り心配りができる先生方にあこがれている。私はこれからたくさんの経験をして、色々な気持ちを理解しようと寄り添える人間に近づけるようになりたいと思う。

コロナ禍になってから私達は税金のありがたさや大切さがより身にしみている。すべての国民の命を守ることを考えたワクチンの無料接種やコロナ禍で収入が減り、生活していくのが大変になった事業主への補助金など1人1人の力は小さくてもみな力が集まれば大きな力となりたくさんの人々を助けることができるのだと見せてくれている。両親が税金を払う時に「毎年支払うの大変だけどコロナ禍や震災での様々な支援を見ているときちんと納めたいと思うね」と言っていた。だから大人になると払うのが大変だと思う時もあるかもしれないが、自分が払ったこの税金が誰かのため、世の中のためになっていると心に留めておきたいと思う。そして、税金の大切さについてもっと深く理解していきたい。大切な大切な税金が必要なところに届いていることを願っている。

## 鈴鹿税務推進協議会長賞

### 「誰かのため」にある税金

鈴鹿市立天栄中学校 3年 辻 実華

私は正直、8%から10%に増税すると聞いた時、とても悲しかった。父や母が「昔は消費税を払わなくてよかったんやけどなあ。」とぼやいていたのを聞いて昔の時代を羨ましく思った。

私はこの世には、必要な税金、必要でない税金があると日々感じている。

まず、必要な税金というのは、多くの種類があるが、子供達の教育費や、町をより良くしていくために使われる税金などだ。毎日学校に通えるのも税金のおかげだし、生活の上でも、何かと税金に助けられていると思うので、税金に感謝しなければいけないと思う。つまり、私が考える必要な税金とは、人々のために役立ち、生活しやすくなる税金の事だ。

次に、必要ではない税金というのは、自衛隊の軍備に使われる税金や、アベノマスクとして話題になったマスクの保管費などのことだ。この2つの例には、数億円、数兆円以上がかけられているという。「誰のために使われる税金なのですか。」「本当に労働者の方が汗水たらしてかせいだお金を使うべき所ですか。」と思わずツっこみたくなるような使い方だと思う。確かに、軍備については多少必要かもしれないがそれにここまで大きな金額をかけられると、税金を納める側として、戦争を応援するようで、悲しくなってしまうだろうか。またアベノマスクの保管問題については、テレビのニュースでよく見かけるが、誰のためなのか分からないことに使う税金がもったいなく思えてきて仕方ない。私は、誰のためなのか分かりづらい税金は、もっと別の目的のために使われるべきだと思うし、そのような出費を減らせば、国民が払う税金を少しでも減らせるのではないかと感じる。

しかし、そんな私の考えとは反対に、防衛省のデータによると、軍事費は年々増加していて、今年も、過去25年間で最高の五兆四千八百億円にのぼっている。

私は、税金にこれからも助けられたいと思う。そのためにも、私も自分でお金をかせげるようになったら、税金を納めなくてはならない。誰かが払ってくれた税金に助けられ、私が将来払う税金で誰かを助ける。結局、税金はまわりまわって自分のために納めるのかもしれない。でも、そのような税金が誰のためにもならない事に使われてしまったら、何のために税金を納めるのだろうか。増税されても心から納得できるのだろうか。

私は、たびたび、税金に対して疑問を感じる。その疑問が少しでも減ってほしいと思う。決して、税金を無くしてほしい訳ではない。やはり、近い将来、自分も納めることになる税金が、誰かのため、自分のために使われた方が嬉しいと思うからだ。



## 鈴鹿税務連絡協議会長賞

### 暮らしやすい日々

鈴鹿市立大木中学校 3年 榮田 人逢

コロナ禍になり世の中の人々の生活が、いろいろな面で狂いだし、一人十万円貰えた時は、嬉しかったです。でも十万円を貰えたところで何もできない僕は、困っていました。新型コロナウイルス感染症が拡大すると学校でも、外部クラブでも練習や、大会が中止になって、この先どうなるのだろうと置いていたら新型コロナウイルスも少しずつ収束し、又感染している人は、増えつつあり、でも事業をしている人、飲食店を営んでいる人は、生活していくためには、働かなくてはならない、収入が減っても買い物に行けば必ず税金がプラスされた金額を払わねえといけねえ。年度初めには、固定資産税、自動車税、県民税、市民税、他にもいろいろな税金を収入がなくてもそれなりの税金を払わねえとダメだから、収入の多い少ないを計算する「確定申告」について調べてみました。そして、一年間の収入、支出を計算した申告書を税務署に提出し、納める所得税を確定するものと分かりました。今の時代、申告書を国税庁のホームページで作成している。数字を入力すると、自動計算されて、前年のデータも引き継ぐのでとても便利らしいです。僕は、高齢者、そういうのが不得意の人でも作成できるのかなと思いました。なぜかと思っておせば、ワクチン接種の予約ができない人が多いと連日テレビ、ニュースで報道されていたからです。パソコン、スマートフォンを使いこなせねえ人は、どうするのかわかんない人多いみたいです。中には、確定申告も電卓で計算して、申告書には、手書きで記入している人もいます。とても時間がかかり、大変そうです。確定申告が電子申告でもできるらしいです。感染リスクを軽減できるメリットがある一方で、手書きでしか申告書を作成できない人がいる現状でもあります。今後IT化が進んでも、誰でも操作できるとはかぎりません。コロナ禍で、収入が減少する人や職を失う人がいます。なので国の税収は、減っていると思います。僕が払っている消費税も誰かの命を救い、誰かの生活を変える事ができるかもしれません。お互いを救い、救われる税金は、必要不可欠な義務だと思えます。また、税金は損をしている訳ではないと、沢山のの人に知ってほしいと思います。僕が社会に出て税金を払うようになる時、きちんと納められる人でいたいと思います。「国民の義務」だからというだけではなく、みんなが国を国民を支えていく気持ちを持ち続けるために、払うことが大切なのだと思います。その時、僕はただ納めるだけの人ではなく、納める意味もわかっていたと思います。税の使い方も自分のお金を使うように考えてみては、どうでしょうか。この豊かで守られている生活の全てを当たり前と思わねえで、これからは払うことの意味と使うことの意味を両方を知っていきなええと思いました。

## 鈴鹿納税貯蓄組合連合会長賞

### 消費税について

鈴鹿市立天栄中学校 3年 石野 紗弥香

なぜ消費税は上がっていくのか。私は税について調べたときに思いました。

消費税とは、物品やサービスの「消費」に着目し課税する税を納める人と税を負担する人が異なる税金です。消費税はこれまで「3パーセント、5パーセント、8パーセント、10パーセント」と増加しています。なぜこのように消費税が上がっていくのか。8パーセントから10パーセントに上がった時に着目して調べてみました。すると「社会保障制度の財源は、保険料や税金だけでなく、多くの借金に頼っており、子や孫などの将来世代に負担を先送りしている。少子高齢化が進み、社会保障費は増え続け、税金や借金に頼る部分も増えている。安定的な財源を確保し、社会保障制度を次世代に引き継ぎ、全世代型に転換する必要がある。」という背景があり、消費税率は10パーセントに引き上げられました。

では、消費税が上がることによっておこる、メリット・デメリットとは何なのでしょう。消費税が上がることによっておこるメリットとは、消費税は商品やサービスの購入・利用時に必ず発生するタイプの税金であるため、「安定した税収を確保することができる」ということです。他にも「世代に関係なく平等に租税できる」「脱税の防止につながる」などの様々なメリットがあります。これに対してデメリットとは、消費税は、消費の回数が増えれば増えるほど、また高額ものであるほど、消費者の税負担が大きくなってしまいます。消費税が増税されることにより、所得の中の消費に使う費用の割合が大きくなっていくため、消費に使えるお金が少なくなってしまいます。このことから「消費者の購買意欲が低減する」ということです。他にも「景気の悪化につながる」「中小企業への負担が増える」などのデメリットがあります。

また、消費税率の引上げ分は、すべての世代を対象とする社会保障のために使われます。なので消費税率の引上げで実現する政策がたくさんあります。

例えば、「待機児童の解消」3歳から5歳までのすべての子供たちに対する「幼児教育・保育の無償化」所得が低い家庭の真に支援の必要な子供たちに対する「高等教育の無償化」「介護職員の処遇改善」「所得の低い高齢者の介護保険軽減」「年金生活者支援給付金の支給」など様々な政策を行うことができます。

このことから私は、消費税が上がることは税負担は増えるけどそれはみんなのためにあるものなんだなと思いました。

小学生の税に関する習字

牧田小 六年 渡部 紗良  
**生税  
活と**

鈴鹿市立牧田小学校  
6年 渡部 紗良

井田川小 六年 西村 菜々依  
**生税  
活と**

亀山市立井田川小学校  
6年 西村 菜々依

亀山西小 六年 葛西 結良  
**生税  
活と**

亀山市立亀山西小学校  
6年 葛西 結良

鈴鹿納税貯蓄組合連合会長賞

金賞

旭が丘小 六年 齋木 佐那  
**生税  
活と**

鈴鹿市立旭が丘小学校  
6年 齋木 佐那

亀山東小 六年 櫻井 花菜美  
**生税  
活と**

亀山市立亀山東小学校  
6年 櫻井 花菜美

飯野小 六年 中西 成聖  
**生税  
活と**

鈴鹿市立飯野小学校  
6年 中西 成聖



銀賞

川崎小 六年 北村 葉菜  
**生税  
活と**

亀山市立川崎小学校  
6年 北村 葉菜

清和小 六年 芝田 大和  
**生税  
活と**

鈴鹿市立清和小学校  
6年 芝田 大和

郡山小 五年 鏡 陽菜  
**生税  
活と**

鈴鹿市立郡山小学校  
5年 鏡 陽菜

銅賞

旭が丘小 五年 中川 久実  
**生税  
活と**

鈴鹿市立旭が丘小学校  
5年 中川 久実

玉垣小 六年 横山 楓  
**生税  
活と**

鈴鹿市立玉垣小学校  
6年 横山 楓

桜島小 六年 大野 莉暖  
**生税  
活と**

鈴鹿市立桜島小学校  
6年 大野 莉暖

河曲小 六年 田中 理玖  
**生税  
活と**

鈴鹿市立河曲小学校  
6年 田中 理玖

飯野小 五年 阪 嘉穂  
**生税  
活と**

鈴鹿市立飯野小学校  
5年 阪 嘉穂

中学生の税の標語

鈴鹿間税会長賞

鈴鹿市立神戸中学校 1年 三好 彩生

税金は 明るい未来 創る種

三重県間税会連合会長賞

亀山市立亀山中学校 1年 上村 穂波

納税で 守ろう未来の 安心を

鈴鹿税務連絡協議会長賞

鈴鹿市立平田野中学校 1年 久保 凧紗

よく知ろう 税の役割 大切さ

鈴鹿税務推進協議会長賞

鈴鹿市立創徳中学校 1年 さとうあゆみ

税がある みんなで支える 住みよい暮らし

金賞

鈴鹿市立天栄中学校 1年 宮崎 梨乃

納税は より良い未来の 第一歩

亀山市立中部中学校 1年 平川 稜悟

税を知る 心がつくる ゆたかな社会

鈴鹿市立鼓ヶ浦中学校 1年 兼子 藍

税金で 協力できる 子の未来

亀山市立中部中学校 1年 大崎 志道

むだじゃない ぼくらがはらう 消費税

鈴鹿市立鈴峰中学校 1年 辻 太燿

消費税 国を支える 大きなはしら

銅賞

鈴鹿市立創徳中学校 1年 真弓 結愛

税金は 生活支える サポーター

鈴鹿市立白鳥中学校 1年 小林 哲成

税金は 未来のための 大事な貯金

鈴鹿市立白子中学校 1年 堀口 陽菜

税金は 自分達のため 未来のため

鈴鹿市立大木中学校 1年 加藤 乙羽

一人の納税 誰かの平和 つなぐ道

鈴鹿市立神戸中学校 1年 鈴木 希実

納税で みんなの未来 つないでく

鈴鹿市立天栄中学校 1年 穂積 拓矢

税金は 日本を助ける 希望の輪



小学生の 絵はがきコンクール



鈴鹿市立国府小学校  
6年 鈴木 稟都

鈴鹿税務連絡協議会長賞



鈴鹿市立河曲小学校  
4年 石川 芽生

鈴鹿税務推進協議会長賞



鈴鹿市立若松小学校  
6年 岡崎 睦

公益社団法人  
鈴鹿法人会女性部会長賞



亀山市立井田川小学校  
6年 東 莉愛

公益社団法人 鈴鹿法人会会長賞

(敬称略)

中学生の 税についての作文入選者

全国納税貯蓄組合連合会会長賞	鈴鹿市立天栄中学校 3年 下田 莉里亜	鈴鹿納税貯蓄組合連合会	金賞	鈴鹿市立大木中学校 3年 福谷 有加
三重県教育委員会賞	亀山市立亀山中学校 3年 堀 葉菜			亀山市立中部中学校 3年 藤井 妃菜
鈴鹿税務署長賞	亀山市立中部中学校 3年 今田 葵		銀賞	亀山市立関中学校 2年 川野 えりか
鈴鹿税務推進協議会長賞	鈴鹿市立天栄中学校 3年 辻 実華			亀山市立亀山中学校 3年 竹尾 侑
鈴鹿税務連絡協議会長賞	鈴鹿市立大木中学校 3年 榮田 人逢		銅賞	亀山市立中部中学校 3年 乗峰 咲季
鈴鹿納税貯蓄組合連合会会長賞	鈴鹿市立天栄中学校 3年 石野 紗弥香			鈴鹿市立天栄中学校 3年 河北 煌惺
		鈴鹿市立天栄中学校 3年 市川 心結		
			鈴鹿市立天栄中学校 3年 杉野 七海	
			亀山市立亀山中学校 3年 安田 和花	
			亀山市立中部中学校 3年 近藤 大芽	



# 小学生の絵はがきコンクール

## 金賞



鈴鹿市立国府小学校  
6年 松本 桜子



亀山市立川崎小学校  
6年 平川 葉乃

## 銀賞



亀山市立川崎小学校  
6年 仲尾 花瑠



鈴鹿市立稲生小学校  
6年 宮田 陽葵

## 銅賞



亀山市立川崎小学校  
5年 服部 妃花



亀山市立亀山東小学校  
6年 今井 康貴



亀山市立関小学校  
5年 今西 優太



亀山市立亀山西小学校  
4年 大山 健仁



鈴鹿市立椿小学校  
6年 小林 柚葵



亀山市立亀山東小学校  
5年 新玉 愛莉



亀山市立亀山南小学校  
4年 川崎 真寛